

(様式第2号)

## 病院薬剤師卒後研修プログラム概要版



病院名 大久保病院

所在地 水戸市石川4丁目4040-32



### 1 プログラムの名称

大久保病院薬剤師卒後研修プログラム

### 2 プログラムの目的と特色

1年目に薬剤師としての基礎的な業務を一通り習得できるプログラムを設置。2年目以降、知識の習得度に応じて薬物療法における各診療域の認定薬剤師の指導の下、医療チームに参加して必要な知識、技能、臨床経験を取得が可能。地域において専門分野の薬物療法に精通した薬剤師を育成します。ケアミックス(急性期・包括・回復期・療養)を学ぶことができる。

### 3 研修プログラム責任者の設置 薬剤科主任

### 4 就労環境

(1)勤務病院の宿舎	あり
(2)薬剤師賠償保険	自費
(3)学会、研究会等への参加	補助費有
(4)勤務病院で指導薬剤師が取得している専門・認定薬剤師の資格	感染制御認定薬剤師(1名)、NST 専門療法士(2名)、日病薬病院薬学認定薬剤師(6人)、簡易懸濁法認定薬剤師(1人)、バイタルサイン認定エヴァンジェリスト(1人)
(5)取得可能専門・認定薬剤師 ★勤務病院 * 外部研修依頼施設	★感染制御認定薬剤師 ★日病薬病院薬学認定薬剤師 ★簡易懸濁法指導薬剤師 * NST 専門療法士
(6)外部研修依頼施設	茨城県立中央病院、水戸医療センター
(7)外部研修依頼施設の宿舎	なし
(8)外部研修依頼施設での給与	なし

### 5 指導体制

プログラムが円滑に実施されるように、指導薬剤師(日病薬病院薬学認定薬剤師)が指導の上、研修者の研修到達度を評価する。

### 6 プログラムの計画

(様式第 2 号)

1 年目	基本的な調剤業務、製剤業務、注射業務、病棟業務、無菌製剤業務を行います。
2 年目以降	病棟薬剤師と組んで業務を行い、入院から退院までの病棟業務および多職種との連携、病院内のチーム医療を学ぶ。急性期のみならず回復期・包括・療養を学ぶ。
4 年目以降	日病薬病院薬学認定薬剤師の認定を取得する
5～6 年目以降	各領域の認定薬剤師の認定を取得。